

JCAA 会員

正会員 172

賛助会員 9

技術者会員 2

特別会員 33

2023年1月現在

技術センター / 試験センター



〒264-0021 千葉県千葉市若葉区若松町 981-16
TEL.043-214-2155
FAX.043-214-2156

入会のご案内

一般社団法人 日本建設あと施工アンカー協会は、あと施工アンカー業界最大の全国組織です。安全で良質な「あと施工アンカー」の安定供給に貢献する事業を実施し、産業界の発展と国民生活の向上に貢献することを目的としています。

■ 会員の主な特典

- 会員への「会員証」発行
- 技術講習受講料の割引(正会員のみ)
- 資格認定試験受験料の割引(正会員のみ)
- 機関誌「JCAA」の配布
- 各種出版物の割引頒布
- 関係図書の割引頒布
- 講演会、研修会等催し物への参加
- 協会が行う情報事業の利用
- 機関誌への広告掲載及び各種 PR 事業への参加
- JCAA ホームページの会員事業所欄に社名、電話、所在地を掲載

■ 入会のご案内、入会申込書などは事務局にご連絡下さい。

TEL:03-3851-6358
FAX:03-3851-6378

事務局



〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目 6 番 9 号
アルテビル東神田 II 4 階

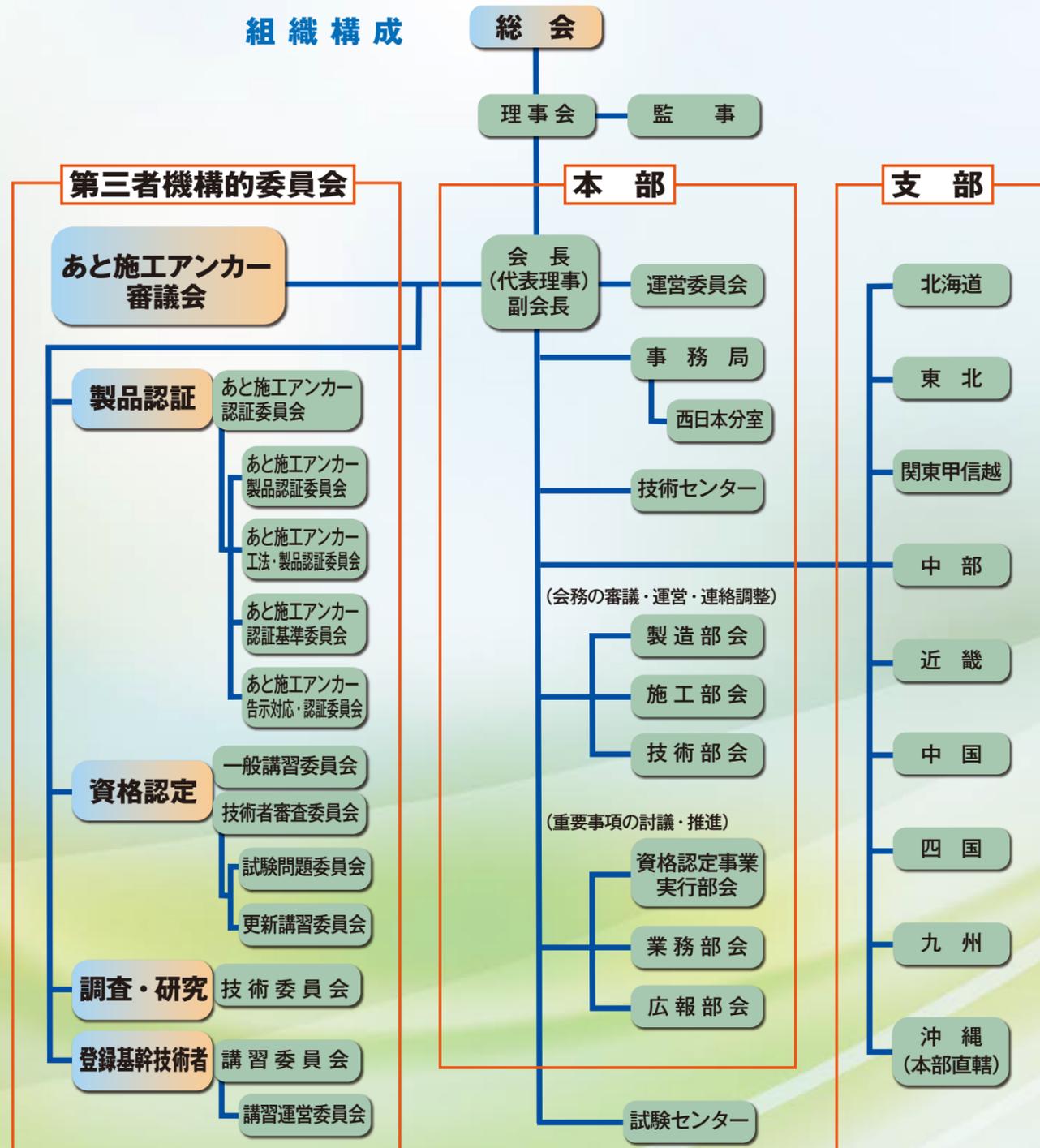


JCAAの社会的活動

「一般社団法人 日本建設あと施工アンカー協会」(略称:JCAA)は「日本コンクリートアンカー工業協会」を前身とし、1993年(平成5年)12月に建設大臣(現・国土交通大臣)の許可を得て設立された一般社団法人です。

安全で良質な「あと施工アンカー」の供給に貢献し、3つの基本事業「資格認定事業」「製品認証事業」「調査・研究事業」によって「安全」「品質」「信頼」の実現を図り、国民生活の向上に寄与することを目指しています。

組織構成



JCAA 3つの基本事業

安全 資格認定

有資格者へ高まる社会的ニーズ
資格認定制度は、あと施工アンカーの施工、管理に携わっている技術者の知識・技能を認定し、その知識・技術の向上を図ると共に、あと施工アンカーに対する信頼性を高め、有資格者による安心・安全な施工を提供することを目的としています。

- 資格試験受験者並びにあと施工アンカーの基礎的な知識を習得される方のために一般技術講習を全国で実施しています。
- 第2種施工士、特2種施工士、第1種施工士、技術管理士など4種類の資格試験は全国8地区、北海道・東北・関東甲信越・中部・近畿・中国・四国・九州で原則的に毎年、沖縄では隔年で、実施しています。
- 当協会の資格は、資格試験の合格後2年以内に登録申請し、資格認定登録証を受領することで資格保有者となります。

資格認定証取得の流れ



品質 製品認証

品質性能の確保
「あと施工アンカー」は、建築物の接合や設備、機器の取り付け等に多種多様な形で使用されています。いうまでもなくその品質は、力学的性能や物理的性質に添った適格な仕様に基づいて製造され、かつ施工されることによってはじめて確保されます。

- **あと施工アンカー製品認証事業**
あと施工アンカー製品について、品質・性能試験成績証明書等、品質性能に関する諸申請資料を、当協会の第三者機関である認証委員会が評価認証審査基準に基づいて審査し、所定の品質性能が確保されていることを認証する事業です。さらにこれによって認証された所定の品質性能が確保されたあと施工アンカーを世上一般に広く公開することまでを事業としています。

製品認証取得までのフロー



信頼 調査・研究

安全なあと施工アンカー施工の実現をめざして
安全なあと施工アンカーの施工の実現について社会的なニーズが高まっています。当協会はいち早く安全な施工に関する、あと施工アンカーの各種指針類の審議を目途とする組織的体制の整備を図りました。具体的には関係学会、関係機関・団体からのご参画を得た委員によって「第三者機構的委員会」として組織しています。

背景・経緯

安全なあと施工アンカーの施工の実現につきましては、阪神・淡路大震災以来ひとときわその社会的なニーズが大きくなっています。最近では東日本大震災等さまざまな災害によりさらに安全・安心なあと施工アンカー施工が求められています。「第三者機構的委員会」は、安全施工技術要領の世上一般への公開、普及を目指して技術諸基準の明確化を図るとともに、耐震改修工事や同補強工事に関する設計および施工のあり方を掘り下げて審議しています。更に、あと施工アンカーに関わる各種、調査・研究を行っています。

JCAA 製品認証マーク





あと施工アンカーのことなら

JCAA です。

試験センター

JNLA 登録試験

あと施工アンカー試験

当協会の試験センターが、JIS A 1108(コンクリートの圧縮強度試験方法)に関して独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (National Institute of Technology and Evaluation: 略称 NITE) 認定センターから産業標準化法に基づく試験事業者登録制度 (JNLA) の登録試験事業者として 2020 年 1 月 29 日に登録されました。

あと施工アンカーの性能試験方法は、日本産業規格 (JIS) に含まれていないため、JNLA の登録試験業社となることはできません。そのため、当試験センターは、「製品認証に係わるあと施工アンカーの引張・せん断試験」及び「告示対応あと施工アンカーの引張・せん断試験」に関して、左記 JNLA 登録試験に準じた JIS Q 17025 (ISO/IEC17025) の規格に基づき下記「自己適合宣言書」を出すことにより、2つのあと施工アンカー試験について、公平、公正な試験結果を社会に提供しています。今後は順次、必要なあと施工アンカー試験について規格への適合性を評価し、「自己適合宣言書」を発出し試験の拡大をはかっていきます。



【登録証】



【品質方針】



【自己適合宣言書】



【JNLA 標章】

JCAA・HP 内より流用

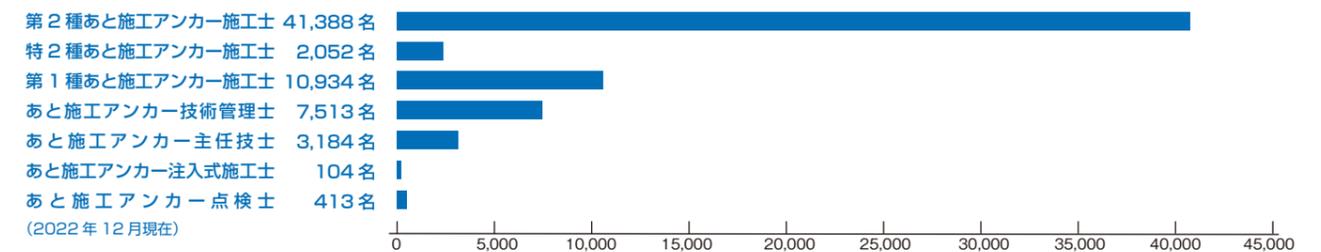
資格認定について

●資格認定の種類と概要

資格区分	施工可能範囲	耐力試験	耐力試験報告書	アンカー選択	母材判定	施工計画
第2種 あと施工アンカー施工士 ねじ径 12mm 以下のあと施工アンカーを、決められた施工計画により、通常の用法に従って、適切に施工できる技術力を有します。但し、あと施工アンカーの選択、母材の判断を伴うもの等は対象外です。	M12 以下 D13 以下	△※	×	×	×	×
特2種 あと施工アンカー施工士 ねじ径 22mm 以下(異形棒鋼は D22 以下)のあと施工アンカーを、決められた施工計画により、通常の用法に従って、適切に施工できる技術力を有する資格です。但し、あと施工アンカーの選択、母材の判断を伴うもの等は対象外です。	M22 以下 D22 以下	△※	×	×	×	×
第1種 あと施工アンカー施工士 決められた施工計画により、あと施工アンカー工事を適切に施工できる技術及び施工管理能力を有する。また、あと施工アンカーの耐力試験結果に関する評価、あと施工アンカーの選択、母材の判断を伴うもの等の技術能力を有します。	制限なし	○	○	○	○	×
あと施工アンカー技術管理士 工事現場におけるあと施工アンカー工事を適正に実施するため、当該工事の施工計画及び施工図の作成、工程管理・品質管理、安全管理等の工事の施工管理を的確に行うために必要な技術能力(あと施工アンカーの耐力試験結果に関する評価を含む)を有します。	×	○	○	○	○	○
あと施工アンカー主任技士 第1種あと施工アンカー施工士とあと施工アンカー技術管理士の技術的能力を有する者です。	制限なし	○	○	○	○	○

※ 上記資格者(1種・技管・主任)の立ち会いの指示の下、耐力試験の支援作業は可能です。

あと施工アンカーの施工などに関する有資格者数 65,588 名



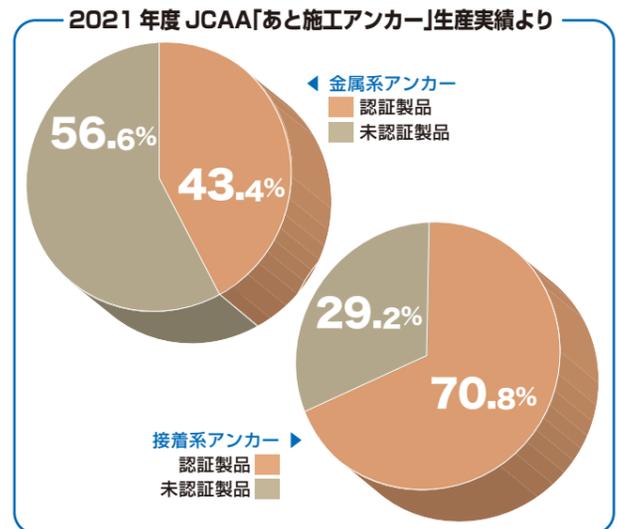
製品認証について

認証製品の形式数

製品認証、形式数.....161形式

- 金属アンカー.....119形式
 - 芯棒打ち込み式→23 本体打ち込み式→28
 - 内部コーン打ち込み式→10 ウエッジ式→12
 - スリーブ打ち込み式→44 コーナット式→2
- 接着系アンカー.....29形式
 - カプセル方式→29
- 工法・製品認証、形式数.....13形式
 - 金属アンカー.....10形式
 - 拡底式→7 その他→3
 - 接着系アンカー.....3形式
 - 注入方式→3

認証製品の割合



製品認証の対象製品・申請者

①対象製品

製品認証の対象は、下記の3種類の製品です。

- 金属系あと施工アンカー製品
- 接着系あと施工アンカー製品
- その他のあと施工アンカー類製品

②申請者

製品認証申請者は、製品認証製品(以下、製品という)の製造業者または発売元(または輸入元)となって、製品の供給を行うことを業とする当協会の正会員です。

調査・研究について



● 技術センター

主な事業

- 調査・研究及び実験
- あと施工アンカー施工士の実技試験
- 施設の貸し出し

会議室	24~36名
講習室	75~90名
多目的ホール	600m ²
実験室 各種実験設備あり	300m ²

あと施工アンカーの分類

